

Jochem Mehnert



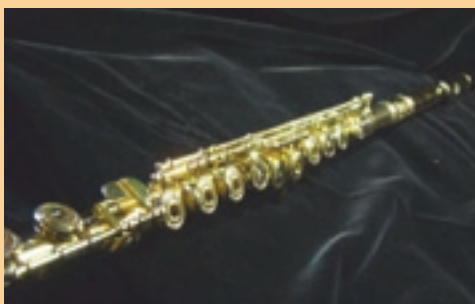
(左から)ティエノ・メナート、ベルント・メナート、ハンス・ヨッヘン・メナート

110年以上にわたりハンドメイドでフルートとピッコロを製作している工房。創業者のフランツ・メナートは15歳でフルート製作を始め、1931年にマネージャーに昇格、1935年にマイスターとなる。1949年、シュトゥットガルトに移りフランツ・メナート工房を設立。創業後、わずか10~15本程度製作した頃には伝統的なオリジナル木管フルートの製法を確立。また1950年代後半には、台座を持たずに管体とメカニズムをつなぐ方法を開発し、楽器の軽量化と音色の向上に成功。

フランツの息子で現工房主のハンス・ヨッヘン・メナートは1937年生まれ。1951年よりフルート製作を始め、1961年にマイスターに昇格。1978年、父フランツの他界を機にオッテンバッハへ移転。1980年に工房名をハンス・ヨッヘン・メナートに変更。現在、ふたりの息子ベルント、ティエノとともに、伝統的な技術を守りながら小さな部品も自作する念の入れ方で、多くの演奏者から愛される楽器を製作している。

Flute

極めて上質な材料を用いて丁寧に製作される伝統的な木製ハンドメイドフルート。多くの木製フルートの音色は、柔らかさよりも木の質感を強く感じさせる傾向にありますが、メナートの木製フルートは、多くの奏者が期待する「柔らかさ」を第一に感じさせることができるフルート。オーケストラ、室内楽、ソロ、それぞれの場面で温かな表現を生み出します。



- グラナディア製 キィ/シルバー オフセット Eメカニズム H足
- シルバー製 Eメカニズム H足

すべてオープンブライズ

Piccolo

日本国内においてもオーケストラを中心に数多くの演奏家が愛用。艶やか、かつ滑らかで柔らかい音色に加え、どんな場面にも対応し得る抜群の操作性と多彩な表現力を持ち合わせた世界最高峰の実力派ピッコロ。また、歌口の基本スタイルはややウェーブがかったタイプで、ニュアンスがつけやすくなっています。



- グラナディア製 キィ/シルバー Eメカニズム G#メカニズム
- コーカスウッド製 キィ/シルバー Eメカニズム G#メカニズム
- 頭部管

すべてオープンブライズ

外観、仕様および価格は予告なく変更する場合がございます。